

インマヌエル中目黒キリスト教会 2014年9月28日聖日礼拝

「恵みを祝う～イエスさまの聖餐式」

ルカの福音書22章19-23節

第一コリント11章17-29節

河村従彦牧師



聖書朗読

新約聖書

ルカの福音書22章19-23節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp148~/第三版の聖書はp163~

- 19 それから、パンを取り、感謝をささげてから、裂いて、弟子たちに与えて言われた。「これは、あなたがたのために与える、わたしのからだです。わたしを覚えてこれを行いなさい。」
- 20 食事の後、杯も同じようにして言われた。「この杯は、あなたがたのために流されるわたしの血による新しい契約です。」
- 21 しかし、見なさい。わたしを裏切る者の手が、わたしとともに食卓にあります。

- 22 人の子は、定められたとおりに去って
行きます。しかし、人の子を裏切るよ
うな人間はわざわざいんです。」
- 23 そこで弟子たちは、そんなことをしよ
うとしている者は、いったいこの中の
だれなのかと、互いに議論をし始めた。

聖書朗読

新約聖書

第一コリント11章17-29節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp305~/第三版の聖書はp333~

- 17 ところで、聞いていただくことがあります。私はあなたがたをほめません。あなたがたの集まりが益にならないで、かえって害になっているからです。
- 18 まず第一に、あなたがたが教会の集まりをするとき、あなたがたの間には分裂があると聞いています。ある程度は、それを信じます。
- 19 というのは、あなたがたの中でほんとうの信者が明らかにされるためには、分派が起こるのもやむをえないからです。

- 20 しかし、そういうわけで、あなたがた
はいっしょに集まっても、それは主の
晩餐を食べるためではありません。
- 21 食事のとき、めいめい我先にと自分の
食事を済ませるので、空腹な者もおれ
ば、酔っている者もいるというしまつ
です。

22 飲食のためなら、自分の家があるでしょう。それとも、あなたがたは、神の教会を軽んじ、貧しい人たちをはずかしめたいのですか。私はあなたがたに何と言ったらよいでしょう。ほめるべきでしょうか。このことに関しては、ほめるわけにはいきません。

23 私は主から受けたことを、あなたがたに伝えたのです。すなわち、主イエスは、渡される夜、パンを取り、

24 感謝をささげて後、それを裂き、こう
言われました。「これはあなたがたの
ための、わたしのからだです。わたし
を覚えて、これを行いなさい。」

25 夕食の後、杯をも同じようにして言わ
れました。「この杯は、わたしの血に
よる新しい契約です。これを飲むたび
に、わたしを覚えて、これを行いなさ
い。」

26 ですから、あなたがたは、このパンを
食べ、この杯を飲むたびに、主が来ら
れるまで、主の死を告げ知らせるの
です。

27 したがって、もし、ふさわしくないま
までパンを食べ、主の杯を飲む者があ
れば、主のからだと血に対して罪を犯
すことになります。

28 ですから、ひとりひとりが自分を吟味
して、そのうえでパンを食べ、杯を飲
みなさい。

29 みからだをわきまえないで、飲み食い
するならば、その飲み食いが自分をさ
ばくことになります。

説教

「恵みを祝う～イエスさまの聖餐式」

ルカの福音書22章19-23節

第一コリント11章17-29節

河村従彦牧師



I 聖餐の意味

A パウロの理解

- 1 新しい契約に与る
- 2 告げ知らせる
- 3 来臨を待ち望む

B ことばを介さない

C 時と空間を越える

II イエスさまの聖餐式

A ユダも参加していた

B 溢れる赦しをいただく

C ユダへのことば

Ⅲ 聖餐に与るふさわしさ

A コリント教会の文脈
愛餐の意義の見直し

B ふさわしくないとは

- 1 聖餐の本来の意味を弁えない
- 2 兄弟に対して全く心配りをしない
- 3 自己中心な思いだけで愛餐に参加する

C ふさわしくないことの思い違い

D 再びイエスさまの聖餐式

IV 聖餐の心備え

A 反省の落とし穴

B 恵みによって近づく

1 そのまま近づく

2 にもかかわらず近づく